

お世話になっている皆様へ

福島県東京事務所です。

首都圏で主に6月前半に開催されるふくしまイベント情報をお届けいたします。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！

1. ふくしま DC フェア

日 時:令和8年5月28日(木)10:00～18:00

場 所: JR 浦和駅中央改札前

主 催:ふくしま田園観光圏

内 容:ふくしま DC 首都圏イベントの一環として、JR 浦和駅にて
パンフレット配布による観光 PR 及び SNS フォローキャンペーンを実施します。

2. ZUTTO ふくしま NIGHT(第1回)

日 時:令和8年6月5日(金)19:00～21:00

場 所: 東京・浜松町「シェアオフィス seesaw」
(東京都港区海岸1-4-22 SNビルシェアオフィス9F)

主 催:福島県ふくしまぐらし推進課

内 容:首都圏で暮らす福島出身や、福島ゆかりの人たちが、気軽に集い、語り合う、
福島県公式の交流イベントを実施します。
会場では、福島の旬を味わえる軽食やお酒を片手に、同世代の仲間と近況を
報告し合える、温かな止まり木のような場所を目指して企画しています。

参 加 費 :1,000円

定 員:10～15名

詳 細:<https://0605-fukushimazuttonight-01.peatix.com/>

3. ふくしまの酒・味噌醤油まつり

日 時:令和8年6月6日(土)11:00～18:00

7日(日)10:00～17:00

場 所:ビッグパレットふくしま
(福島県郡山市南2-52)

主 催:福島県県産品振興戦略課

内 容:郡山市ビッグパレットふくしまで「ふくしまの酒・味噌醤油まつり」
を開催します。県内50を超える酒蔵の日本酒やワイン、地ビールなどの
ふくしまの酒、全国の品評会で高く評価される味噌・醤油、県内各地の
グルメが集結し、ふくしまの食の魅力を発信します。

前 売 券 :WEBサイトで販売中です。

(購入はスマートフォンからのみとなります)

当 日 券 :2日間とも会場で販売しますが、混雑が予想されます。

旅行商品:お得な旅行商品を販売中です。詳しくは特設ウェブサイトから

詳細:<https://www.fukunosake.com/miso-soysauce-fes/>

4. 特別展 いわきの古刹 長福寺と薬王寺

日時:令和8年5月22日(金)～7月20日(月・祝)

9:00～16:30(入館は16時まで)

休館日:毎週月曜日(7月20日をのぞく)

場所:神奈川県立金沢文庫

(神奈川県横浜市金沢区金沢町142)

主催:神奈川県立金沢文庫

内容:いわき市の長福寺や薬王寺に伝わる文化財と、
金沢文庫所蔵の国宝資料を通じて、中世いわき地方と金沢文庫
との歴史的なつながりを紹介する展覧会を実施します。

料金:一般800円／20歳未満及び学生600円／
65歳以上200円／高校生100円

詳細:<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/tenrankai/ichiran/r8/20260522iwakinokosatsu.html>

5. 第59回『都市問題』公開講座 原発事故被災地における暮らしの再生—東日本大震災15年

日時:令和8年6月20日(土)13:00～16:00

場所:日本プレスセンター10階ホール

(東京都千代田区内幸町2-2-1)

主催:公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

内容:東日本大震災から15年。原発事故による避難地域をテーマに、
帰還者や移住者それぞれの暮らしや葛藤、地域コミュニティの変化を通して、
震災後の地域再生の歩みとこれからを考える企画です。

講演者:(基調講演)

門馬 和夫 南相馬市長

(パネルディスカッション)

小林 奈保子 いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana 共同代表

下枝 浩徳 一般社団法人葛力創造舎代表理事、東北芸術工科大学専任講師

渡部 正勝 おおくまふるさと塾 塾長

田中 正人 追手門学院大学地域創造学部教授

詳細:<https://book.gakugei-pub.co.jp/event-5821bc5661/>

【ふくしまDCに注目！】

ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)は、
JRグループと県・市町村・地元の観光事業者などが一体となって、
各地域の魅力を発信する観光キャンペーンです。

期間は2026年4月1日～6月30日です。

期間中には、様々なメニューをご用意し、福島全体で皆様をお迎えいたします。

さらに、2027年4月からアフターDC が続きます。

詳細はふくしま DC の公式サイトをご覧ください。

イベント詳細 ▶<https://www.fukushima-dc-cp.jp/>

【震災 あぶくま紗150選 ～コラムで振り返る ふくしまの15年～】

震災、原発事故発生から、2026年3月で丸15年を迎えました。

福島民報社では、2011年3月12日から2026年3月31日までの

1面コラム「あぶくま紗」を通して、未曾有の複合災害の実相を振り返る冊子を、

6月下旬を目途に制作・販売する予定です。「放射線」「避難」「再生・復興」

など幅広いテーマを取り上げ、復興の歩みをたどる内容となっています。

【福島県東京事務所入口前ショーウィンドウ展示のお知らせ】

現在、ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしま DC)の開催にあわせ、

ショーウィンドウを華やかに装飾中です。

各地の魅力を紹介する PR 動画の放映に加え、観光情報や多彩なノベルティーもご用意し、

ふくしまの魅力を身近に感じていただける内容となっています。

首都圏にしながら、ふくしまの魅力に触れていただけるこの機会に、ぜひお立ち寄りください。

【Youtube 福島県公式チャンネルに動画を公開！】

東京にある福島ゆかりのスポットについて、

東京の街をさすらいながら動画で紹介しています。

清澄白河は、やっぱり白河だった？ぜひご覧ください。

▶<https://www.youtube.com/watch?v=xIAErIhH8kQ&t=7s>

【公式 note はじめました、ディスカバーふくしま in TOKYO】

福島県東京事務所では、東京と福島をつなぐりを再発見する企画

“ディスカバーふくしま in TOKYO”を実施しています。

東京事務所 HP で東京にある福島ゆかりを記事にして紹介していますが、

このたび、公式 note でも連載を始めました。ぜひ、ご一読ください。

▶https://note.com/discover_fks

◇本メールの配信を希望されない場合は、折り返し、不要な旨をご返信いただけますと幸いです。

福島県東京事務所 企画交流課

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 12F

電話:03-5212-9050 FAX:03-5212-9195

E-mail: tokyo.kikaku@pref.fukushima.lg.jp

U R L : <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01410a/>

【ディスカバーふくしま in TOKYO 連載中！】

福島の名所は県内だけにあらず…

東京事務所では、東京にある福島ゆかりのスポットを通じて、

東京と福島のつながりを再発見し、皆様に紹介しています。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01410a/fukushima-tokyo.html>
